



ご挨拶

牧之原市は、平成22年12月20日、核兵器の廃絶と世界の恒久平和の実現を願う市民の総意として、「牧之原市核兵器のない世界を目指す平和都市宣言」を制定しました。

この平和都市宣言の周知を進めるとともに、戦争の悲惨さや平和の大切さを伝えるため、例年「牧之原市平和展」を開催し、今年で16回目を迎えます。

現在、私たちは、世界唯一の核被爆国として広島・長崎の惨禍を二度と繰り返さないため、核兵器の恐ろしさや戦争の悲惨さ、平和の尊さを全世界の人々に訴え、語り続けていかなければなりません。

この機会に多くの方が、戦争や平和について関心を持ち、自分に何ができるのか、また何をしなければならないのかを考える場にしていきたいと思います。

最後になりましたが、「牧之原市平和展」を開催するにあたりまして、ご理解とご協力をいただきました多くの関係者の皆様に厚くお礼申し上げます。

令和8年7月25日

牧之原市長 杉本基久雄

核兵器のない世界を目指す 平和都市宣言

核兵器を廃絶し、世界の恒久平和を実視することは、牧之原市民すべての願いであり、人類共通の悲願です。

しかし、第一次世界大戦後未だに、世界の各地で紛争が絶えることはなく、大量の核兵器の存在と新たな核兵器拡散の動きは、世界の平和と人類の生存に大きな脅威と不安を与えています。

このような中、私たちは、世界唯一の核被爆国として広島・長崎の惨禍を二度と繰り返さないために、核兵器の恐ろしさや戦争の悲惨さ、平和の尊さを全世界の人々に訴え、語り続けていかなければなりません。

私たちは、牧之原平地や駿河湾に抱かれた美しい郷土を守り、次の世代が安心して暮らせる世界を築くため、核兵器の廃絶と世界平和の確立を強く希求し、ここに牧之原市が「核兵器のない世界を目指す平和都市」であることを宣言します。

平成22年12月20日

牧之原市

平和展当日プログラム

- 開会、主催者あいさつ 9:30 ~ 9:35
- 榛南平和の会 9:40 ~ 9:50
「活動紹介」
- 演奏会 Neko's 9:55 ~ 10:15
- 講演会 10:20 ~ 10:50
「核兵器のない平和な世界の実現のために」
谷河優那さん（第27代高校生平和大使）
水野可麗さん（第28代高校生平和大使）
- 朗読
◇ 折り鶴の会 10:55 ~ 11:15
「原爆被曝者の手記」朗読
◇ 語来り 11:20 ~ 11:40
「平和を願う」朗読 四編

【講演会 講師紹介】



谷河優那さん
第27代
高校生平和大使

2006年生まれ
東海大学静岡翔洋高校1年のときに1年間”軍隊のない国”コスタリカに留学。同校3年のときに、第27代(2024年)高校生平和大使に選出され、高校生平和大使として、核兵器廃絶の署名活動、国連での署名の提出・スピーチ、県内各地の平和展でのスピーチ、小学校への出前講座等を実施した。現在大学在学中。



水野可麗さん
第28代
高校生平和大使

2007年生まれ
幼少期より介護施設等を訪問し、ボランティアコンサートを行う。不二聖心女子学院高校2年のときに高校生平和大使・2024年長崎派遣代表に、また、同校3年のときに、第28代(2025年)高校生平和大使に選出され、核兵器廃絶の署名活動などの平和活動に、2年間取り組んだ。現在大学在学中。